

茗溪学園高等学校普通科 IBDP コース (2019-2020)

A Message from the IBDP Course Director

More and more, our global society is requiring well-rounded culturally-aware citizens who are able to respond to situations which were unimaginable to their grandparents or even their parents. Our IBDP course students enjoy a wide and rich range of learning experiences, which will help to prepare them to take the lead and make constructive contributions in such conditions, be it in Japan or on the international stage.

Yvette Flower, IBDP Course Director

国際バカロレアの概略

国際バカロレアの使命 IB Mission Statement

「国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

この目的のため、IB は、学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。

IB のプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。」

国際バカロレア機構『国際バカロレア (IB) の教育とは?』2014 年 6 月 より

国際バカロレア・ディプロマプログラムとは

ディプロマプログラム (DP) は大学入学前の生徒を対象とした、幅広い分野を学習する 2 年間のプログラムで、知識豊かで探究心に富み、思いやりと共感する力のある人間を育成することを目的としています。また、多様な文化の理解と開かれた心の育成に力を入れており、さまざまな視点を尊重し、評価するために必要な態度を育むことを目指しています。

(IB 機構「IB の教育とは?」より)

IB の学習者像

「IB の学習者像」は、IB ワールドスクール (IB 認定校) が価値を置く人間性を 10 の人物像として表しています。こうした人物像は、個人や集団が地域社会や国、そしてグローバルなコミュニティの責任ある一員となることに資すると私たちは信じています。

国際バカロレア機構 『国際バカロレア (IB) の教育とは?』より

探究する人 Inquirers

私たちは、好奇心を育み、探究し研究するスキルを身につけます。ひとりで学んだり、他の人々と共に学んだりします。熱意をもって学び、学ぶ喜びを生涯を通じてもち続けます。

知識のある人 Knowledgeable

私たちは、概念的な理解を深めて活用し、幅広い分野の知識を探究します。地域社会やグローバル社会における重要な課題や考えに取り組みます。

考える人 Thinkers

私たちは、複雑な問題を分析し、責任ある行動をとるために、批判的かつ創造的に考えるスキルを活用します。率先して理性的で倫理的な判断を下します。

コミュニケーションができる人 Communicators

私たちは、複数の言語やさまざまな方法を用いて、自信をもって創造的に自分自身を表現します。他の人々や他の集団のものの見方に注意深く耳を傾け、効果的に協力し合います。

信念をもつ人 Principled

私たちは、誠実かつ正直に、公正な考えと強い正義感をもって行動します。そして、あらゆる人々がもつ尊厳と権利を尊重して行動します。私たちは、自分自身の行動とそれに伴う結果に責任をもちます。

心を開く人 Open-minded

私たちは、自己の文化と個人的な経験の真価を正しく受け止めると同時に、他の人々の価値観や伝統の真価もまた正しく受け止めます。多様な視点を求め、価値を見だし、その経験を糧に成長しようと努めます。

思いやりのある人 Caring

私たちは、思いやりと共感、そして尊重の精神を示します。人の役に立ち、他の人々の生活や私たちを取り巻く世界を良くするために行動します。

挑戦する人 Risk-takers

私たちは、不確実な事態に対し、熟慮と決断力をもって向き合います。ひとりで、または協力して新しい考えや方法を探究します。挑戦と変化に機知に富んだ方法で快活に取り組めます。

バランスのとれた人 Balanced

私たちは、自分自身や他の人々の幸福にとって、私たちの生を構成する知性、身体、心のバランスをとることが大切だと理解しています。また、私たちが他の人々や、私たちが住むこの世界と相互に依存していることを認識しています。

振り返りができる人 Reflective

私たちは、世界について、そして自分の考えや経験について、深く考察します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。

国際バカロレア・ディプロマプログラム・プログラムモデル

右の同心円状の図は、IBDP のカリキュラムを表したものです。中心には学習者がいて、10 の「学習者像」が示されています。次に「学習の方法」と「指導の方法」が示され、その外側には 6 つの科目群とそれを横断する形で 3 つのコア科目(知の理論、課題論文、創造性・活動・奉仕)がデザインされています。

生徒達は 6 つの科目群(Group)から 1 科目ずつ選択し、さらにコア科目も受講する中で、幅広い学習分野を同時に並行して学んでいきます。



IB の「学習の方法」と「指導の方法」

「学習の方法」と「指導の方法」には、IB 教育を支える重要な価値観と原則が含まれていて、学習方略やスキル、態度として、指導や学習の場に活かされます。

学習の方法	①思考スキル ④自己管理スキル	②社会性スキル ⑤リサーチスキル	③コミュニケーションスキル
指導の方法	①探究を基盤とした指導 ③文脈化された指導 ⑤生徒の多様性に応じて差別化した指導	②概念に重点を置く指導 ④協働に基づく指導 ⑥評価を取り入れた指導	

茗溪学園 IBDP コース

茗溪 IBDP のカリキュラム

高校 1 年生では日本の高校教育課程を中心に、週 8 時間は pre-IB 科目、高校 2・3 年生では IBDP 科目を中心に履修。日本の高校卒業資格と IBDP 資格を取得します。

◆茗溪学園での IBDP 開設科目一覧 (2020 年現在)

※2022 年より英語科目が追加され、英語のみで IBDP 取得が可能になります。

Group 1 言語と文学	日本語 A 言語と文学 (SL/HL)
Group 2 言語の習得	English B (SL/HL)
Group 3 個人と社会	歴史(HL) / Environmental Systems and Societies (SL)
Group 4 理科	物理 (SL/HL) 生物 (SL/HL)
Group 5 数学	数学 応用と解釈 (SL) / 解析とアプローチ (HL)
Group 6 芸術	Film (SL/HL) 化学 (SL/HL)
コア科目	知の理論 (TOK) / 課題論文 (EE) / 創造性・活動・奉仕 (CAS)

◆IBDP 開設科目と主な内容(2020 年現在)

※2022 年より英語科目が追加され、英語のみで IBDP 取得が可能になる予定です。

科目	主な内容
日本語 A 言語と文学	SL で 4 つの文学作品、HL で 6 つの文学作品の他、SNS や広告など様々な文章形態を学ぶ。また、文化的な文脈における言語・言語とマスコミュニケーションについて考察し、理解力・分析力を養う。
English B	【Themes】 1. Identities, 2. Experiences, 3. Human ingenuity, 4. Social organisation, 5. Sharing the planet At HL students will study two literary works originally written in English.
歴史(HL)	Paper1:世界的規模の戦争への動き Paper2-1:独裁主義的国家 Paper2-2:20 世紀の戦争の原因と結果 Paper3:アジアとオセアニアの歴史
Environmental Systems and Societies	Topic 1: Foundations of environmental systems and societies Topic 2: Ecosystems and ecology Topic 3: Biodiversity and conservation, etc.
物理 生物 化学	物理:測定と不確かさ/力学/熱物理学 他 生物:細胞生物学/分子生物学/遺伝学 他 化学:物質質量と量的関係/原子の構造 他
数学	代数/関数と方程式/三角関数と三角法/ベクトル/確率・統計 他
Film	Reading Film – understanding film as an art form Contextualizing Film – explore the focus of films and the cultural contexts Exploring Film Production Roles – create films through various roles
TOK 知の理論	6 つのテーマ:技術・言語・政治・宗教他 5 つの「知識の領域」数学・歴史・芸術他 4 つの「知識の枠組み」視点・方法・倫理他
EE 課題論文	科目を選択し、研究課題(RQ)を組み立て 研究と論文執筆を行う。
CAS 創造性・活動・奉仕	7 つの学びの成果(長所と成長すべき点の認識、等)を達成するよう活動

IB の試験例

TOK(知の理論)

「知識を生み出す過程においては、そのすべての段階に創造性が伴う」この主張を2つの「知識の領域」に言及しながら論じなさい。

生物 SL

アメリカビーバー(*Castor canadensis*)は、アルゼンチンとチリに近い島々に持ち込まれ、外来種になりました。ビーバーがその生態系に対して有害であるかまたは 有益であるかを判断するための生態学的基準を 1 つ 論じなさい。

歴史 HL

「1937 年までの日本の外交政策の目標は、『段階的かつ平和的な方法』(資料 J)を通じて達成されようとしていた」という見方に、あなたはどの程度同意しますか。資料と自身の知識を用いて、述べなさい。

物理 SL

ある生徒が、電子タイマーを使い、自由落下における加速度 g を見積もった。彼女は、小さな金属製のボールを 0.50m の高さ h から落とし、落下にかかる時間 t を測定した。このとき、時間の測定値の不確かさは 0.3% で、高さの不確かさは 0.6% であった。式 $h=gt^2/2$ から予想される g の値の不確かさを、パーセントで計算しなさい。また、より信頼できる g の値を得るために生徒ができることを説明しなさい。

数学 HL

オーストラリアにおける新生児の体重 W は、平均 3.41kg、標準偏差 0.57kg の正規分布に従います。低出生体重児とは、体重が w kg 未満である新生児のこととします。ここに低出生体重児である新生児が 1 人います。この新生児の体重が 2.15kg 以上である確率を求めよ。

English B HL

A recent national survey has found that a majority of teenagers believe online gaming should be classed as a sport. Write a text that discusses to what extent you agree with this view, giving reasons for your opinion. Choose from the following text types: Speech / Blog / Email. Write 450-600 words.

(最終試験・所定課題より抜粋)

進路は日本へ、世界へ

日本の大学でも「IB 入試」は広がりつつあり、2018 年 10 月現在 61 大学が導入済または導入予定(文科省調べ)です。また IBDP 資格は、世界では 100 ヶ国以上、20,000 校以上の大学で入学資格や受験資格として認められており、世界の大学で学びたい人にとっては大きな武器となります。茗溪学園の IB コース生徒進路実績は、茗溪学園留学生センターホームページを参照してください。



Meikei
High School

〒305-8502
茨城県つくば市稲荷前 1-1 tel 029-851-6611
<http://www.meikei.ac.jp/>
国際バカロレア機構ホームページ
<http://www.ibo.org>

